

東白川村 美しい村づくり 委員会

第 86 回

○場 所：神土交流サロン

○時 期：令和 6 年 6 月 20 日 19：00～21：00

○参加者：委員 5 名 行政担当 3 名

【今年度の新しい取組み】

・ ・ ^{こよみ}曆くらす（東白川村の暮らしや文化の体験イベント） ・ ・

村の方と移住者を中心とした方を「つなぐ」きっかけや場づくり、村の伝統や文化を後世に伝えることを目的とし、村の伝統的な暮らしを村の方から教わるイベントを令和 5 年度から年に 6 回開催し 2 年間で 1 2 回実施を目標とします。

第 1 村長あいさつ

皆さんこんばんは。本日もよろしくお願いいいたします。

それでは、私から近況報告をいたします。先日、運転免許の高齢者講習を受けてきました。これは、70 歳以上の方が更新手続きの前に受ける講習です。講習内容は、座学、運転適性検査、実際に運転する実車指導があります。実際の運転では、右左折や信号、一時停止、S 字カーブなどがありました。中でもブレーキテストは、指導員の方からとても反応が良いとのコメントをいただきました。

話しは変わりまして、昨日、議会が開かれ、一般質問に「美しい村事業について」がありました。「日本で最も美しい村」連合の加盟費用や景観整備補助、枯損木撤去、空家等対策などなど、美しい村事業の実態について

回答しました。また、今年の9月には、連合による審査が行われます。その際は、現状の村の取組みを紹介していきますし、ひきつづき、しっかり取り組んでいきます。美しい村を維持していくことは、結局は人が住み続けることとなります。人が生活しているからこそ、川や山林、農地などの景観が維持されるわけです。村では、重要項目として移住定住施策をすすめています。そして、委員のみなさんの多くが移住していただいた方々で、この委員会の活動も、皆さまのおかげで成り立っています。人口対策は、地域間競争ともみられ、現状は東京一極集中となっています。そして、その東京の合計特殊出生率は、全国で初めて1.0を切り0.99となっています。1950年以降には三大都市圏へ人口が流入し、1970年代には東京都一極集中が始まり、今も続いています。人口集中の背景は時代それぞれで、懐メロの歌詞からは、その時代時代の都市と農村の関係や心情がみてとれます。社会情勢の大きな力に抗えなくとも、村へのUターンやIターン、特に若い世代を増やしていくには、魅力ある教育が必要です。この美しい東白川村を維持し守り続けるために、村では魅力ある教育の確立に取り組んでまいります。本日もよろしくお願いたします。

第2 こよみ 暦くらす（暮らしの体験会）

村の方と移住者を中心とした方を「つなぐ」きっかけづくりを目的とし、村の伝統的な暮らしを村の方から教わるイベントを令和5年度から年に6回開催し2年間で12回実施を目標としています。運営は、事務局と委員が協働で実施していき、村の方が村でやりたいことを実現する場を設定し活動していくことで、官民協働活動と位置付けています。

今回は、発酵食づくりについて話し合いました。

〈年間スケジュール〉

令和5年度					
朴葉寿司	鮎の友釣り	母樹林 ウォーキング 雨天中止	しめ縄	味噌づくり	母樹林 ウォーキング 開催中止

令和6年度					
釜炒り茶	母樹林散策 (暮らし編)	紅葉 ウォーキング	発酵食	こんにゃく	林業

第3 雑談から生まれるワークショップ「私の近況報告」

- ・村の診療所で働き始めました。スタッフの方や利用者さんから、東白川村のいろんなことを教えてもらっています。
- ・田植えがまだつづいています。
- ・蛍をみかけますが、他の村内蛍スポットを教えてください。
→ 曲坂、日向、大明神川、西洞、上校舎付近、神付。(地区名)
- ・子どもたちの自転車通学が始まり、通学が大変な様子ですが、頑張っています。時がたつにつれて、成長の様子がみてとれます。
- ・耕作放棄地の草刈りが大変で・・・虫にも刺され、大きく腫れてました。でも、ポジティブに向き合ってます。
- ・子どもたちが、いろんな動物を見ていて、トカゲが好きだったり、カエルが好きだったり、トカゲだと思っていたらイモリだったり田舎暮らしを楽しんでいる様子です。
- ・おかげさまで、村の移住定住補助金の申請ができました。そして、玄関に小さな薪ストーブが完成しました。玄関土間にある室が、ストーブ製作に役立ちました。
- ・ヤギ2匹をレスキューしました。欲しい方、興味ある方は、お試し飼いでいいのでお声かけください。
- ・棚田の田植え終わりました。いろんな方にお手伝いいただいて、手植えされた様子も様々で、植え直しもしました。
- ・化学物質との向き合う姿勢の違いがあります。それは、健康と長寿をどう選ぶかにつながります。このような話題はデリケートで、どこでも誰にでも話をするのは難しいです。なので、この場で少しお話しさせてください。(農薬、ワクチン、食品添加物などについて) また、自然は時には

強く、とても脆弱なものだと思います。

- ・製作した絵画を持ってきました。中通の田植えの風景です。美しい風景とは、自然を大切に作る人の営みや助け合いがもたらすと思います。ヒノキの板にも絵を描きました。絵画を活用して地域のためになる方法を考えてほしいです。絵を描く方は他にも見えますので。

第4 村の魅力再編集について

事務局から下記の実践について、概要と投稿内容を紹介しました。

観光視点ではなく、暮らす方の日常の視点で、村の魅力を再発見する取り組みです。まずは委員会中心で実験します。LINE オープンチャット機能を利用し、「東白川村の美の基準」と題し、それぞれの好きな景色や場所に言葉を添えて投稿します。

第5 「清流の国ぎふ」文化祭 オブジェ製作について

事務局からオブジェ製作の説明と参加の確認を行いました。

第6 聞き書き成果発表会について

みのかも定住自立圏「里山まちづくり事業」にて、高校生による聞き書き活動を実施しており、7月25日（木）に、みのかも文化の森にて発表会が開催されるので、委員へ案内をしました。

第7 閉会（21：00）

〈次回〉

第87回

とき：7月24日（水） 19時から

場所：神土交流サロン

第86回 美しい村づくり委員会

村長

- ・ 運転免許. 高齢者 免許返納
- ・ 議会一般質問 「美しい村事業について」
- 加盟費, 景観整備補助. } 300万円. 100万円!
- 木のばり, 空家対策
- こ ぶら不了活動も支えたい。
- ◎ 住み続けると ← 景観維持
- ◎ 車合再訪 9月ありです.
- ◎ 移住誘致策
- ・ 地域間競争 (人口)
- ・ 歌は 時代を反映している
- ・ 都市と農村. 人の気持ち (親心)
- ・ 今 東京一極集中. 出生率 ↓
- ・ 村に居る人
- ・ 移住する人
- ◎ 教育

私の近況報告

- ・ 村のしめがけ. 働いていよう. 村のこ. いばなと教習 せら. ます.
- ・ 田植え. まだ準備中.
- ・ ホタル ★ 日向. 曲坂. 畑神. 西洞. 上校舎. 神代.
- ・ 虫さし中.
- ・ 足もたは 自転車通学は... 大変で... 草刈と虫さし. 足もたは... 足もたは...!
- ・ 子どもたち. いばな動物を見る. トカゲとイモリ. トカゲ好き. トカゲ好き. トカゲ好き.
- ・ 移住補助金ゲット
- ・ 玄関 小なま マスターブ 出ました. 1:1室, があがり.
- ・ ヤギ. レスター. 2匹. と雨
- ・ 田植えおわりました. (774)
- ・ 「化学薬品」との向きの方の違い.
- ・ 世界と日本の違い.
- ・ 健康と長寿とどう選ぶ?
- ・ 他人と私の違い.
- ・ 自然の強さと弱さ

